

# 労福協 NEWS

2009.9 No.45

## 賀川豊彦献身100年記念事業

徳島プロジェクト

### 県民フォーラム

●と き：2009年10月10日（土） 13時30分～17時

●ところ：あわぎんホール（郷土文化会館）大会議室（4階）

基調講演：「よみがえる巨人 賀川豊彦」

野尻 武敏 氏（神戸大学名誉教授 共同学苑学苑長）

パネルディスカッション：「賀川豊彦の現代的意義について」

原 耕造 氏（NPO法人生物多様性農業支援センター代表）

浜田 陽 氏（帝京大学准教授）

山下 俊史 氏（日本生活協同組合連合会 会長）

### 「死線を越えて—賀川豊彦物語—」 一万人上映運動

●日時・会場

9月 5日（土）鳴門市文化会館 ①13:30 ②16:00 ③18:30

9月 6日（日）藍住町民シアター ①10:30 ②13:30

9月 11日（金）徳島ホール ①10:00 ②12:30 ③15:00 ④18:30

9月 12日（土）徳島ホール ①10:00 ②12:30 ③15:00

9月 12日（土）海南文化館 ①13:30 ②16:00 ③18:30

9月 19日（土）小松島ミリカホール ①13:30 ②16:00 ③18:30

9月 26日（土）阿南夢ホール ①13:30 ②16:00 ③18:30

9月 27日（日）徳島ホール ①10:00 ②12:30 ③15:00

10月 3日（土）協町オデオン座 ①13:30 ②16:00 ③18:30

10月 4日（日）吉野川市アメニティセンター ①10:30 ②13:30

主催・「死線を越えて」徳島上映実行委員会

共催・賀川豊彦献身100年記念事業徳島プロジェクト

共通前売券発売中 1,000円

※当日

一般・学生…1,300円

小・中・高生…1,000円

シニア（60歳以上）…1,000円

—旧吉野川の辺—

写真提供：財団法人雲柱社賀川豊彦記念・松沢資料館、鳴門市賀川豊彦記念館

お問い合わせTel 088-625-8387 / 088-655-4105

（社）徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくびあ徳島

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113 E-mail tokushima@rofuku.net

## 労 福 協

### 若年求職者の実態浮き彫りに

#### －『徳島県若年求職者の実態・意識調査』より－

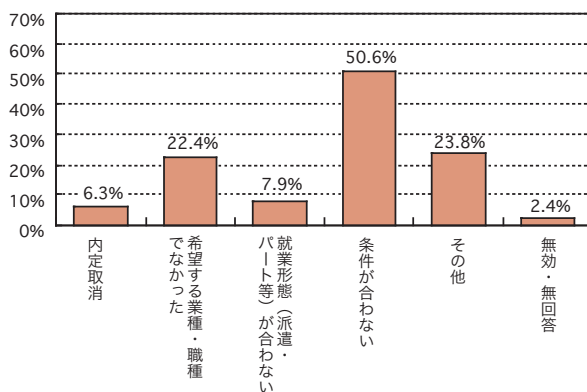
格差社会を加速させた小泉構造改革に加えて昨年秋以降の金融資本主義の崩壊により、景気は急速な悪化を続け、雇用・失業情勢は最悪の事態となっています。徳島県内においても、解雇や派遣切り・雇止めなどで、昨年10月から今年6月までに1,500人を超える非正規労働者が失職しました。5月の県内有効求人倍率は0.44と過去最低を記録し、翌月は0.59倍と若干回復はしましたが雇用は依然として厳しく、今なお多くの労働者の雇用と生活が揺らいでいます。

とりわけ未来を担うべき若年者の雇用問題は極めて深刻です。労働福祉事業団体においても様々な支援がなされています。連合が中心となって呼びかけた「雇用と就労自立支援カンパ」は8月5日現在196,498,259円が集まっています。また、ろうきん・全労済においては離職者に対する住宅・就労等の支援事業を展開し、それぞれ「就職安定資金融資制度」「労働者傷病見舞金制度」を開始しています。

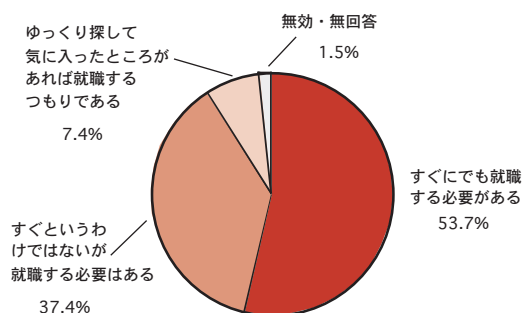
県労福協では今年5月、40歳未満の若年者を対象とした離・就職に関する調査を県内8ヶ所ハローワーク前で行い、調査結果を報告書としてまとめました。1,034名の回答者のうち非正規労働者は545名(52.7%)、うち事業主都合による離職が55.6%

(303名)を占めています。さらに1社以上に応募したが就職に至らなかった方は496名、うち内定取消は6.3%(31名)あります。まさに逆境に立ち苦しむ若年者の姿が浮き彫りとなっています。労働条件の改善・向上のため本調査結果が関係方面において積極的に活用されることを期待します。

問3-D：(1社以上の面接を受けたが)  
就職に至らなかった理由



問3-E：仕事の必要性



### 《賀川豊彦学習講座》

9月から月1回、賀川豊彦関連諸団体を中心に、労働・農業等の分野の賀川思想を学ぶ講座を開催します。

**場 所**：鳴門市賀川豊彦記念館 2階 会議室

**受講申込先**：鳴門市賀川豊彦記念館

TEL/FAX 088-689-5050

**申込期間**：8月末まで

**受講料**：1講座 300円(入館料と資料代)  
：全講座 1,500円(入館料と資料代)

**主 催**：NPO法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会  
：賀川豊彦献身100年記念事業  
徳島プロジェクト

月 日・時間	講 義 テ ー マ 講 師
10:00～12:00	
9月 6日(日)	賀川豊彦と徳島 賀川豊彦研究家 林 啓介
10月 4日(日)	賀川のキリスト教開眼 友愛会研究部 三久 忠志
11月 1日(日)	賀川のスラムでの活動 友愛会研究部 武知 忠義
12月 6日(日)	賀川の文学について 賀川豊彦記念館長 田辺 健二
1月10日(日)	賀川の労働・農民運動 友愛会研究部 田渕 豊
2月 6日(土)	賀川の幼児教育 光の子保育園長 黒田 信雄
3月 7日(日)	賀川の宇宙論－賀川の根本思想－ 友愛会研究部 岡田 健一



連 合

## 今年も大成功だった！ 「連合の森」親子サマーキャンプ

地球環境にやさしい労働運動をめざした「連合の森」親子サマーキャンプが、7月25日(土)～26日(日)美馬市木屋平の中尾山・平成荘で開催され、107人(大人60、子供47)が参加した。

12時30分から体育館で開会行事を行い、連合徳島・川越会長から主催者代表のあいさつの後、美馬市木屋平支所・松家支所長、連合議員ネット代表・庄野県議からあいさつを受けた。

昼のイベント1として「森林教室」が実施され、徳島森林管理署の職員から、「地球温暖化と森のしくみ」について、プロジェクターを使ってわかりやすく説明を受けた。

続いて、昼のイベント2として木工工作教室(写真立て、竹笛作り)とボランティア養成講座の一環としてテント張り訓練(3.6×7.2、3張り)を実施した。特に、木工工作教室は大人気で、杉の間伐材にどんぐりや松ぼっくりなどをボンドで付けたり、マジックでパンダの顔を描くなど親子で熱中し、それぞれオリジナルな写真立てと竹笛作りを完成させた。



昼前から降っていた雨も、夕方のバーベキュー前にはあがり、子供たちの食欲も旺盛で肉・野菜・ウインナー・おにぎり・すいかを食べて、大人達もビールを飲みながらそれぞれに交流を深めた。また、お楽しみ抽選会もみんな大喜び。19時から夜のイベントとして行ったビデオ上映(ドラゴンボール、クレヨンしんちゃん)も子供たちに大好評だった。



翌日は、朝食後に2006年美馬市の協力のもとできた「連合の森」へ車で移動し、県職林務職員の指導のもと、家族・グループ毎に50本の苗木(コナラ)を植林するとともに、今年も鹿対策の防護ネットも自分たちで取り付け、大きく成長することを願って名札も埋め込んだ。

初日、2日目と雨も少し降ったりしたが、森林管理署、林野労組や県職林務職員をはじめ、多くの皆さんの協力と地元美馬市の協力をいただき、標高1,050mのすばらしい環境のもと事故もなくサマーキャンプを終了することができた。

最後に、今回のキャンプにカンパ等を頂きました各構成組織・団体に心より感謝を申し上げます。



## ろうきん

## 四国労働金庫 第9回通常総会報告

第9回四国労働金庫通常総会が、6月25日、高松市の「ホテルパールガーデン(旧ウェルシテイ高松厚生年金会館)」において、総会員2,332会員中、1,736会員(当日出席の代議員・臨時代議員と、臨時代議員に議決連を委任した1,562会員を含めます)の出席により開催されました。

今総会において、「2009年度事業計画設定承認の件」をはじめ、6つの議案全てが承認されました。第4号議案である、全国13の労働金庫・労金連合会・労金協会共通議案である、「合併準備委員会への参画の件」についても承認されたことにより、2012年4月のろうきんの全国合併に向けて一歩踏み出しました。

なお、今総会は理事・監事の任期満了に伴う改選期にあたり、役員選考委員会において選任されました理事23名・監事5名が満場一致で承

認され、その後開催された理事会において、足達秀夫理事長をはじめ2009年度の役員体制が決定されました。

また、2008年度のろうきん運動において、顕著な業績をあげられた39会員の表彰式を行い、足達理事長より表彰状と記念品を贈呈いたしました。



## 【徳島地区選出理事・監事】

役職名	氏名	所属団体
常務理事	藤原 学	全水道德島水道労働組合
理事	藤岡 一雄	自治労徳島県本部
理事	峰行 一夫	J P 労働組合四国地方本部徳島連絡協議会
理事	寺西 稔	情報労連徳島県協議会
監事	山下 吉生	U I ゼンセン同盟徳島県支部

## 【徳島地区表彰会員】

営業店名	会員名	営業店名	会員名
徳島支店	徳島県教職員組合	徳島北支店	ジェイテクト労働組合連合会徳島支部
徳島支店	エヌ・ティ・ティ労働組合徳島分会	徳島北支店	三洋電機労働組合兵庫徳島支部徳島地区支部
徳島支店	勝浦町職員組合	阿南支店	ゼンセン同盟倉敷紡績労働組合徳島支部
池田支店	東みよし町職員労働組合	鴨島支店	美馬市職員労働組合連合会
池田支店	三好市職員労働組合連合会	鴨島支店	大真空労働組合徳島支部

## 全 労 済

全労済徳島県本部  
第34回 通常総代会開催報告

去る2009年7月30日(木)に全労済徳島県本部第34回通常総代会、徳島県共済生活協同組合第54回通常総代会を開催いたしました。

### 1. 2008年度(2008年6月1日～2009年5月31日)の 徳島県本部事業報告

2008年度は「21世紀ビジョン・第5期計画」の最終年度にあたり、60年ぶりに改正された新生協法の下で、「組合員の全労済」を基本とした組織運営と組合員サービス、事業基盤の拡大、組織のガバナンス、コンプライアンス等々、様々な課題に取り組んできました。

また、創立50周年記念を迎え、関係諸団体の皆さんに深く感謝しながら、各種の記念行事を開催し、全労済理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」をスローガンに役職員一体となって共済運動を展開してきました。

#### ①年度末事業実績について

- ・契約件数：308,581件  
(目標達成率-242.76%)
- ・契約口数：28,915,948口  
(目標達成率-53.00%)

### 2. 2009年度(2009年6月1日～2010年5月31日)の 徳島県本部の活動方針について

2009年度は「組合員からの信頼と支持される事業体基盤への革新」を目指す初年度となります。2008年度の活動を検証しながら、新たな方策を検

討しつつ、基本目標と5つの重点課題達成に向けて、役職員一体となった活動を展開していきます。

#### 【5つの重点課題】

- ① 組合員の可処分所得の向上と生活改善に繋がる「生活保障設計運動」を積極的に展開していきます。
- ② 団塊世代退職者への共済継続の確実な対応を強化します。
- ③ 組合員の信頼・支持を高めるために、迅速で正確な業務を遂行し、組合員サービスをさらに高めていきます。
- ④ 組合員出資金について、全国方針に沿って、団体生命割戻金のあり方を、協力団体と個別協議を行ないながら進めていきます。
- ⑤ 労済運動のさらなる発展・強化を目指し、県内3地区に「(仮称)地区推進委員会」を設置していきます。

【総代会風景】



第34回 通常総代会において次のとおり役員が決定しましたので、ご報告させていただきます。

役 職	氏 名	所 属 団 体	役 職	氏 名	所 属 団 体
理 事 長	川越 敏良	自 治 労 徳 島 県 本 部	理 事	坂本 和生	徳島県教職員団体連合会
副理事長	沖成 正則	徳島県職員連合労働組合	理 事	野町 孝英	徳島県公立学校教職員組合
専務理事	岡村 睦喜	全 労 済 徳 島 県 本 部	理 事	高根 研治	日清紡績労働組合徳島支部
理 事	河村 和男	P S E U 脇 町 支 部	理 事	森岡 茂	四国化成徳島労働組合
理 事	新居 良雄	フ レ ッ セ	理 事	篠原 孝志	美馬市職員労働組合連合会
理 事	今田恵津子	全国一般徳島地方労働組合	理 事	松永 勉	東邦テナックス労働組合徳島支部
理 事	山本 豊文	徳島市役所職員労働組合連合会	理 事	西條 由教	住友林業クレスト労働組合
理 事	平井 敏郎	徳 島 通 運 労 働 組 合	理 事	濱口 賢一	日本電工労働組合徳島支部
理 事	林 公美	鳴 門 競 艇 労 働 組 合	理 事	吉田 良一	四国電力労働組合徳島県本部
理 事	品山 勝利	ジェイテクト労働組合連合会徳島支部	理 事	三木 正文	板野町職員労働組合
理 事	浦本 健治	徳 島 バ ス 労 働 組 合	理 事	宮本 武司	四国高速運輸労働組合
理 事	近藤 久善	徳島県高等学校教職員組合	理 事	大松 長勝	全 労 済 徳 島 県 本 部



## 勤労者福祉ネットワーク



会員の皆様、地域の皆様のご協力ご理解のおかげをもちまして  
徳島ファミリー・サポート・センターは、この秋に創立10周年を迎えます。  
いつも支えていただいている多くの皆様に感謝致しております。

広域化した小松島市・勝浦町・佐那河内村・石井町・神山町の会員数も  
少しづつ増え、子育てサポートの輪も広がりつつあります。

この喜ばしい10周年を節目に、ますます地域に根ざし、広域マーク“ひまわり”の  
ように大輪の花が咲きますよう、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



とくしま・子育て応援団

徳島ファミリー・サポート・センター(FSC)

Tel:088-611-1551

板野東部 FSC Tel:088-693-3033  
阿南 FSC Tel:0884-24-5550  
鳴門 FSC Tel:088-683-0788  
美馬 FSC Tel:0883-53-2528

緊急サポートほっとステーション  
(病児・緊急預かり対応基盤整備事業)

Tel 088-611-2313

徳島FSC 現在会員数	H21.7月末
依頼会員	1049人
提供会員	482人
両方会員	262人
計	1793人



ファミリー・サポート・センター  
功労者知事表彰



2009年(平成21年)3月29日 日曜日

子育て支援活動  
功労者6人表彰  
県サポートセンター  
徳島県は二十七日、子  
育てを支援する「ファミ  
リーサポートセンター」  
で積極的に活動している  
会員を功労者表彰した。  
県庁で表彰式があり、  
飯島嘉門知事から徳島セ  
ンター会員の明石圭子さ  
んに、徳島市佐古八幡  
町から六人に表彰状が手  
渡された。知事は「さら  
に活動の輪を広げ、後  
に続くみなさんのモデルと  
なっていたきたい」と  
激励した。

約七年前から依頼に応  
じて保育所への子どもの  
送迎を預かりを行ってい  
る明石さんは「活動が認  
められ、うれしく思っ  
たと話した。  
明石さん以外の表彰者  
は次の皆さん。  
小野子(徳島) 森本  
茜子(鳴門) 勝浦香代  
(阿南) 佐藤ゆり子(美  
馬) 上畑美弥子(板野東  
部)

知事と表彰を受けた皆さん



財団法人 徳島県勤労者福祉ネットワーク

徳島市昭和町3-35-1 わーくびあ徳島(労働福祉会館)4F

Tel:088-655-2940

わーくぴあ徳島

## 第1回 納涼祭



## NPO法人壮生が第1回納涼祭を開催

夏休みも後半となり、阿波踊りも最後のぞめきとなる8月15日(土) 13時から、ヒューマンわーくぴあ徳島(労働福祉会館・別館)のリニューアルオープン1周年を記念して、NPO法人壮生が主催し、(社)徳島県労働福祉会館・(社)徳島県労働者福祉協議会・(財)徳島県勤労者福祉ネットワークの共催のもと、第1回わーくぴあ徳島納涼祭が開催されました。同じNPO法人クレールや社会福祉法人大麻福祉の町、それにフレッセなどが友情出店して納涼祭を盛り上げました。



子どもたちは、アニメ「崖の上のポニョ」を観賞した後、鳴門教育大学の山本教授と、鳴門市林崎小学

校4年生と、5年生の三木兄弟が実演するちょんかけ独楽の妙技に感心し、目をテンにして拍手を送っていました。

インドネシアから伝わったこの独楽を、教育に取り入れた山本教授は「集中力を養うのに非常に役立つ」と絶賛し推奨しています。

模擬店も賑わい、夏休み親子工作教室や金魚すくいとミニクライミングに人気があり、お年寄りとお孫さん、若夫婦に子どもたち約130人余りが、記念写真の団扇をもらい大喜びで楽しんでいました。



## ごみゼロ阿波踊り大作戦

8月12日から4日間、阿波踊り演舞場周辺にて、「2009ごみゼロ大作戦」(ごみゼロ阿波踊り実行委員会)が行われました。県労福協からは16名のボランティアが参加しました。集められたごみは、



資源ごみ、可燃・不燃ごみなど数種類に分別して、リサイクル業者に有料で引き取ってもらい、新町川沿いに植樹する桜の苗木の購入資金に充てられます。

NPO法人エコキャップ推進協会  
<http://ecocap007.com>

## 笑顔

～心に残る「ことば」～

“心を寄せ合いあたたかい社会を”

(PHP 研究所から)

今一度、人の話には心して耳を傾け、考えてみよう。新たな気づきや感動が毎日を楽しみしてくれるはず。日々感動! 日々新鮮! そんな一日一日を送りたい。今日はどんな新しいことに遭遇するだろうか。明日はどんな面白いことが待っているだろうか。(恭)

## 育児日記

1歳を過ぎた頃から病院へ連れて行く回数が増えてきました。

おむつかぶれ、便秘、虫刺され…等々。目をよく擦るので、爪は4～5日に1回くらいのペースで切っています(パパ担当)。前髪も目に入らないようにバックカットで切り揃えました。食事はアレルギーや便秘に気をつけながらママがレシピを考えています。(ふ)





## ZENROSAI NEWS

7908 S 067  
媒体番号367087

「こくみん共済」が医療保障を中心にパワーアップ!  
世代に合わせた長期の安心が『新登場』。

家族一人ひとりに、一生つづく大きな安心を。



**こくみん共済**  
個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済終身生命共済・個人長期生命共済



あなたと一緒に、  
すすんでいく。

おすすめの  
組み合わせ

医療保障をより強力に、プラスして安心充実!

入院や通院、女性特有の病気に備えを。

NEW! 変わらぬ掛金で一生涯続く安心を。

医療タイプ

+ 終身医療5000

満0歳～満59歳の健康な方に(最高満70歳まで保障※)  
※満58歳以前からの継続加入で、医療60歳移行タイプ・  
医療65歳移行タイプへ自動継続となり、保障は最高満  
70歳まで続きます(60歳以降保障内容は変わります。)

基本タイプに 満15歳～満64歳の健康な方に  
セットする保障 (保障は一生涯続きます)

総合タイプの月々の掛金 終身医療5000の月々の掛金

1,600円 + 28歳女性の場合 2,200円 = **3,800円**主な  
保障内容

- 病気等で入院したとき (1日目から最高180日分)……日額 **11,000円**
- 女性特有の病気の手術を受けたとき……1回につき **110,000円**
- 通院したとき (1日目から最高90日分)……日額 **2,000円**など

お取り扱い

**全労済**  
**徳島県本部**

〒770-0942  
徳島市昭和町3-35-1  
労働福祉会館1F  
☎088-625-2340  
営業時間/9:00～17:00

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。すでに組合員は全国で1,390万人。出資金をお支払いいただいて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

**全労済**  
全国労働者共済生活協同組合連合会

はたらく人の、生活応援バンク **ろうきん**

ろうきんイメージモデル・高垣麗子

この時代に暮らすあなたを、  
低利なローンで応援したい。

ろうきんは、住宅・車・教育・育児など、  
暮らしに必要なローンを低金利でご提供しています。  
はたらくあなたの生活を守ることを一番に考え、  
豊かなライフプランの実現をサポートします。

だから、  
ろうきん。

発行 社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくぴあ徳島内)  
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113  
URL <http://tokushima.rofuku.net/>  
e-mail [tokushima@rofuku.net](mailto:tokushima@rofuku.net)

編集・発行人 久積育郎

印刷者 (有)フォトプリント白石